

平成29年度 市政懇談会各地区質疑応答一覧

担当課としての取組レベル
A 提言等の趣旨に沿って措置したもの
B 実現に努力しているもの
C 当面は実現できないもの
D 実現が極めて困難なもの
E 質問等に対する回答

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
1	山根	久慈市公共施設等総合管理計画の延べ床面積には旧山根小中学校の分も含まれているか	廃校になっている分は含まれておりません。	総務部	財政課	質問	E
2	山根	現在、公共施設等総合管理計画に延べ床面積が含まれていない施設に関する経費はどう考えているか	延べ床面積に含まれなくても、計画に含まれていれば解体する場合の起債や、有効活用の際の財源が出てくるものです。	総務部	財政課	質問	E
3	山根	久慈の中心市街地に魅力がない。まちの活性化は山根地区に波及すると思う。まちに魅力があれば、戻ってきて山根に住もうかなと考える人もいるかもしれない。自分たちの地区も頑張るが、中心市街地でも頑張る魅力あるまちづくりを進めてほしい	中心市街地活性化基本計画を策定し、中心市街地の活性化に取り組んでおります。第1期計画では、やませ土風館を整備し、市内外からの誘客に大きな成果を挙げています。第2期計画では、その成果を中心市街地全域に波及させ、回遊性の向上を図るため、久慈駅前に複合施設を整備するとともに、観光バス待機場の新設等によるロータリーの再整備を行います。このほか、空き店舗の活用や新規出店に対する助成を行い、中心市街地の賑わい創出に取り組んでおります。	産業経済部	市街地活性化推進課	意見	B
4	山根	防災行政無線が聞き取れない。話し方を工夫してほしい	伝わりやすい放送文・話し方になるよう常に留意しているところではありますが、ご意見を頂きながら、より良い放送になるよう努めてまいります。	総務部	総務課	要望	B
5	山根	福祉電話の利用には協力員が必要だが、高齢者の二人世帯でもつけられるように、また協力員が必要という要件をなくしてほしい	緊急通報装置の対象者は、一人暮らしの高齢者の他、高齢者のみ世帯、障がい者世帯等としております。その他にも設置を希望される方がおりましたら、ご相談ください。協力員につきましては、最低でも2名の方をお願いしており、そのうち緊急時に駆けつけられるお近くに住む方を1名以上としております。緊急時に駆けつけられる方がいない場合など、救急搬送やその後の対応にも支障をきたしますので、ご理解とご協力をお願い致します。	生活福祉部	社会福祉課	要望	D

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
6	山根	福祉センターで行っている除雪ボランティアを山根市民センターで請け負ってもらえば、スムーズにお願いできると思う。また、デイサービスの送迎バスを使わない日中に、送迎バスを使いショッピングセンターなどに地域の人を連れていけないか	<p><社会福祉課> 社会福祉協議会において、除雪ボランティア団体へ除雪支援活動に対して助成及びあんしんサポート事業において、有償ボランティアによる除雪等を含めた家事援助サービスを実施しております。除雪必要時は、市全域で需要があることから、町内会等規模での除雪支援活動に頼らざるを得ないと考えております。今後、社会福祉協議会事業の周知を図ることももちろんであります。除雪活動自体の支援の在り方など、社会福祉協議会、各団体等とも協議、検討しながら、より良い方法を研究してまいります。</p> <p><地域包括支援センター> 買い物支援について、住みなれた地域で暮らし続けるために、必要な生活支援の一つと考えられることから、住民のニーズ把握、デイサービスの対応の可能性等について把握を行うなど、関係機関等と連携を取りながら検討してまいります。</p>	生活福祉部	社会福祉課・地域包括支援センター	意見	E
7	山根	広報の今月のデータについて。①交通安全の欄に免許返納者数を掲載できないか②おれおれ詐欺などの件数を掲載できないか③個人の持ち込み量や資源化物の売却価格などを掲載してはどうか	<p><地域づくり振興課> 担当各課からデータの提供を受け、月間データについては紙面変更等の時期に合わせて、特集などの記事の場合はPR月間等に合わせて掲載してまいります。なお、7月1日号から月のデータ欄に空き巣などの発生件数を新たに掲載したところでございます。</p> <p><生活環境課> 免許証返納者数・おれおれ詐欺の件数については、数値の情報提供は可能であると久慈警察署より伺っているところでありますことから、掲載に向けて対応してまいります。また、現在掲載の資源物回収量は、久慈市全体の指数を示すため、家庭系及び事業系を含めた資源物回収量を掲載しております。ご提言の個人からの回収量につきましては、家庭系資源ごみの分別意識に寄与すると思われるため、広報等のごみ特集等を設け、お知らせを検討してまいります。また、資源ごみの売却価格につきましては、月単位で変動しない数値もあるため、毎月のデータとしては掲載は難しいですが、こちらも広報等のごみ特集等でお知らせを検討してまいります。</p>	総合政策部・生活福祉部	地域づくり振興課・生活環境課	意見	B

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
8	山根	週に2回来ている市民バスには乗客は乗っていないが、なくてはほしくはない。可能であれば月・水・金と来てほしい。運行ルートに関しても、できれば安家まで運行してほしい	平成31年度の市民バス見直しに向けて、今年度、各路線の利用状況を細かく調査するほか、アンケート調査などを行います。山根線の運行内容についても、利用者の方々の意見も聞き、検討してまいります。 安家地区からは県立病院行きの乗合タクシーが週1回運行されていると伺っております。延伸については、岩泉町役場とも意見交換をしながら検討してまいります。	総合政策部	地域づくり振興課	要望	C
9	山根	防災行政無線の設置について、未整備地区について順次調査を行い整備を進めるという話であったがその状況について聞きたい	中戸鎖地区の防災行政無線戸別受信機の設置については、難聴地域の6世帯中、1世帯はすでに設置済みで、うち2世帯については、11月を目途に設置予定となっております。残る3世帯については、現在調査を含め業者と相談し進めているところでありますので、今後も引き続き難聴解消に向け、計画的に取り組んでいきたいと考えております。	総務部	消防防災課	質問	B
10	山根	山根町全地区で毎日のように熊が出没している。慢性化しており、具体的な対策もなされていない。人的被害を及ぼすので、捕獲や対策を講じてほしい	市ではクマの出没が予想される時期やクマの目撃情報が寄せられた場合は、防災行政無線で注意を呼び掛けているほか、人家の近くなど人的被害が考えられる場合には、わなの設置などの対応をしております。クマの捕獲につきましては、岩手県において「ツキノワグマ管理計画」を策定していることから、計画に沿った取り組みを進めてまいります。	産業経済部	林業水産課	要望	B
11	長内	市公共施設等総合管理計画による施設の縮減はいつからスタートするのか	2015年に計画を策定し、今年度個別の施設について担当課で策定いたします。小中学校の適正配置については平成28年度に意見を伺い、29年度は案を作り説明を行います。すぐに削減はできないことから、30年のスパンで進めていくものでございます。	総務部	財政課	質問	E
12	長内	スタート時点から40%減を続けていかないと、30年後の40%削減達成は難しいと思う。必ずあとで、どこかにしわ寄せがくると思う	目的が同じ施設や学校について、生徒の数など地域と話をしながら実行するものでございます。40%削減はかなり厳しい目標であることから、耐用年数や利用状況を見ながら、経費なども計算し、30年の間に削減をしていくものです。維持管理や長寿命化を行っていない部分もあるので、それらも同時に進めてまいります。 最初から厳しく進めるという意識を持ち、皆様からもご意見を伺いながら、不便をかけないように進めてまいります。	総務部	財政課	意見	E
13	長内	説明資料の人口移動の「長内」は単純に長内なのか。施設数も小久慈を含めてなのか	小久慈地区と長内地区が一緒になっています。	総務部	財政課	質問	E

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
14	長内	こうすれば人口が増えるというような明るい話はないか。例えば、500人規模の工場を誘致した場合や、カップルを誕生させてそのカップルが子どもを産めば何年後には何人になりますというような、私たちが目標にできるような試算はだせないか。どこでもやっていないような、希望を持てるような計画は出すことはできないのか	平成27年10月に策定した「久慈市まちひとしごと創生総合戦略」を基に、雇用創出、子育て支援の充実及び交流人口の拡大に係る取組を推進しているところであり、効果が現れるまでには時間がかかるものと捉えておりますが、取り組みを継続してまいります。	総合政策部	政策推進課	意見	B
15	長内	住民主体の維持管理ということは、指定管理が市の狙いだと思うが、その受け皿をどう育てるかが大変な問題だと思う。高齢者が増えていく中で、どのように地域に施設の指定管理者を育てるのか、市が主体的に取り組むということか	公共施設について地域で自発的に市民センターを運営するというになれば地域の団体に指定管理をお願いするというような形で市民センターを運営していくこととなります。地域団体が育たなければ受け皿もできてこないと思うので、そのような団体を育て、自分たちが地域のことを考えながら、市民センターなどを運営していただきたいと考えております。 先進地等を見ると、地域を出て行った子どもたちを呼んで夏祭りをおこなったり、産直やマーケットを試しています。市民センターについてはそういった形の指定管理を考えております。 管理委託を行ってきた他の施設では指定管理に向けて進めております。アンバーホールや駅前建設する図書館を中心とした施設も指定管理で進めていきたいと考えておりますが、指定管理を行える団体の育成も重要なことから、合わせて進めていきたいと考えています。	総務部	財政課	質問	E
16	長内	駅前再開発の具体的な進捗状況を聞きたい	平成28年度から事業に着手し、現在は、地権者との契約のほか、駅前交通広場・複合施設等の設計業務を進めております。設計業務の完了後は、順次、工事に着工し、駅前交通広場は平成29年度中に完了する予定です。複合施設は平成30年度に着工し、平成31年度の完成を目指して進めてまいります。	産業経済部	市街地活性化推進課	質問	E
17	長内	市民が趣味で集めた本を一定期間館内に並べ、閲覧できる図書館にしてほしい	図書館条例施行規則において、一般の個人・団体より資料を借用し、展示できる寄託制度がありますが、施設に限りがあることから、現在は難しい状況となっております。新図書館運営と併せて検討してまいります。	教育委員会	市立図書館	意見	C

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
18	長内	広美町海岸線まもなく開通するが、沿線が土盛りをして宅地化が進んでいる。水路が脆弱なため、交通網と排水の整備を同時に進行し、災害に強いまちづくりをしていただきたい。現況を確認し、総合的な排水路計画も併せて進めてほしい	雨水排水対策としては、市下水道雨水排水計画に基づき、浸水被害状況や財政状況を勘案しながら、順次、雨水排水ポンプ場や雨水排水路の整備を進めており、当地区におきましても、全体計画の中で、財政状況等を総合的に勘案しながら、検討して参りたいと考えております。	建設部	下水道課	意見	B
19	長内	大平地区の子どもは住所が長内町であるが、小久慈小学校に通学している。希望すれば学区外通学は簡単なのか	大平地区は長内小と小久慈小の学区の境になっており、長内町第10地割、第11地割の指定校は小久慈小学校になっています。また、長内町第9地割、第12地割の児童の保護者から、小久慈小学校への学区外就学の申請があった場合、通学距離及び交通環境、通学の安全上等の理由で許可をしております。	教育委員会	教育総務課	質問	E
20	長内	長内小学校の通学路が迷路状態である。将来的には学区や通学路の整理を行うのか	長内小学校では、危険箇所のマップを配布するなど、安全を優先した視点で通学指導を実施しております。 今後も、新たな都市計画道路の歩道や交通安全施設の整備状況等も考慮しながら、安全な通学路の整理及び通学指導に努めてまいります。	教育委員会	教育総務課	質問	E
21	長内	田高地区の信号がなくなった際、事前に相談もなく、撤去が決まってから公民館に集められ、交通量の減少などの報告を受けた。あのような進め方はやめてほしい。子どもが大事であれば町内に意見を聞いてほしかった。今後はそのようなことがないようにしてほしい	信号機などの交通安全施設の設置・取り外しにつきましては、久慈警察署と密に連携しながら、地元住民への情報提供に努めてまいります。	生活福祉部	生活環境課	要望	B
22	長内	今年のおまつりの目玉は何か、市内外から聞かれるが、情報発信したいので教えてほしい	メインゲストはのんさんで調整しております。前夜祭はターミナル工事の関係で場所を土風館に変えて行います。	-	-	質問	E
23	大川目	施設廃止の具体的な計画はあるのか。また、削減の期限はいつか	具体的な施設の削減計画は、各施設の担当課が地域の意見を聞き、これから決めていくものです。	総務部	財政課	質問	E
24	大川目	大川目地区は公共施設が少ないが、一律に40%削減していくものか、また、小中学校の存廃も含めたものなのか	施設については市全体で40%減らし、相対的に維持管理費を減らしていくという形の計画です。大川目地区で何か新たな施設が必要となれば、集約しながら進めていくという形になります。 学校については、全体計画に含まれており、計画の中で個別に考えていくこととなります。計画に載せていければ、集約して建設する、取り壊すといった部分に有利な起債を入れることができます。	総務部	財政課	質問	E

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
25	大川目	市内の人口推移について、久慈地区・長内地区の増加は山根地区、山形地区からの移動というような書き方が検証した結果であるのか	移動しているということではなく、状況として久慈・長内地区が増え、山形・山根地区が減少しているという状況を示しております。市外へ出ている人もおり、自然減もあるかと思われます。	総務部	財政課	質問	E
26	大川目	地区別の住民一人あたりの延べ床面積の状況は意味のあるデータとは思えない	久慈地区には体育館やアンバーホールなど中心的な施設があり、山形地区にも旧市町村の関係で文化施設等があります。その他の施設については、状況はほぼ同じ状況であることから、公共施設の在り方を考えるうえでの一つの資料だと考えていただきたい。	総務部	財政課	意見	E
27	大川目	40%削減の数値の根拠は何か。また、今年度40%削減で実際に運営できるのか。アンバーホールなど大きな施設では費用が掛かると思うが、そこも削減していくのか	今後の更新費用は総額で2417.8億円、年平均では60.4億円かかる見込みです。これまでにかけてきた年額は35.3億円であることから、1.7倍の費用がかかる見通しとなります。そこで、40%削減すれば、今までと同様の金額で更新していけるということが数値の根拠になっております。 必要な施設というものはあると思うので、削減は205施設全体の中で、対応年数がきた時点でということになります。更新費用の他、維持管理費も支出をおさえ、目標として40%削減を目指していくものであります。また、利用率を増やすなど、いろいろな観点から頑張っていくものでございます。	総務部	財政課	質問	E
28	大川目	節約できるところは節約していけばよいと思うが、道路や橋梁はなかなか削れるものではない。昭和30年～40年に整備した道路橋梁は更新の時期かと思うので、40%削減という数字が一人歩きするのはあまりうまくないと思う	必要な施設に関しては柔軟に対応してまいります。	総務部	財政課	意見	E
29	大川目	40%削減という数字は市が決めたのか、国が40%くらいまで削減した方がよいといったものなのか	これからの人口減少に伴い、公共施設の維持管理が厳しくなることが予測されるので計画を立てるよう国から指示が来ております。市の試算では、経費をベースに考え、4割くらいの施設を削減していかなければ市の財政を維持できなくなる可能性・危険性があると考えております。ただし、アンバーホールを半分にするとか4割削るということとはできないことから、必要なものを残し、そうでないものは廃止を考えるというものでございます。	総務部	財政課	質問	E
30	大川目	委託管理は公民館の建物だけという話だと思っていたが、町内の他の施設もまちづくり協議会に管理委託したいということか	市の施設は直接管理、管理委託、指定管理と管理方法はいろいろありますが、いずれも施設は市の持ち物として残ります。今回は、施設を4割程度削減しなければならないという説明でございます。	総務部	財政課	質問	E

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
31	大川目	自主防災組織を組織し、結成時に補助金を受け取ったが、毎年、総会資料を持参して消防防災課にお願いをしているのに年1回10万円の補助金は受けたことがない。当初と話が違う	改めて、市の自主防災組織への補助金である「自主防災組織結成・活動事業補助金」制度と、自治総合センターの助成事業である「コミュニティ助成事業」制度の説明及び申請の仕方について、お知らせしたところです。なお、今後も引き続き、自主防災組織の結成に向けた取り組みと助成制度等について、周知してまいります。	総務部	消防防災課	意見	B
32	大川目	自治総合センターの補助金が通らなかつたら、市の補助金申請を説明するべきではないか。文書をただ町内に送付されても住民はわからない	改めて、市の自主防災組織への補助金である「自主防災組織結成・活動事業補助金」制度と、自治総合センターの助成事業である「コミュニティ助成事業」制度の説明及び申請の仕方について、お知らせしたところです。なお、今後も引き続き、自主防災組織の結成に向けた取り組みと助成制度等について、周知してまいります。	総務部	消防防災課	意見	B
33	大川目	大川目の基幹産業は稲作といえる。国の政策で、来年から1反歩7500円の減反調整金がなくなる。市で何らかの激減緩和措置を行ってほしい	平成29年産と同規模の作付面積の場合、約1,900万円の財源が必要となることから、市単独での対応は困難な状況にあります。平成31年産からは、農業収入が減少した際の対策として国の「農業収入保険制度」が始まることから、農業者の収入を確保するためにも、対策への加入に向け誘導しているところです。	産業経済部	農政課	要望	B
34	大川目	台風10号の水害時、市道三日町線路上に治山ダムと中小路町内の治山ダムから土石流が流れ込んだ。そのせいで、中小路町内会の人たちは大川目市民センターにスムーズに避難できなかった。早急な改善をお願いしたい	現地を県北広域振興局林務部職員と確認しており、対応可能な個所については、平成30年度の治山要望箇所として申請してまいります。	産業経済部	林業水産課	要望	B
35	大川目	大川目地区の災害復旧の状況を説明願う	大川目地区の災害復旧工事の進捗状況であります。田子内地区の道路災害復旧工事は8月に完成したところであります。また、災害が6箇所と多かった市道長久保線は、災害直後から通行止めでご迷惑をお掛けしておりますが、11月に工事契約したところであり、早期完成に向けて工事を進めてまいります。	建設部	土木課	質問	E
36	大川目	議員定数削減について特別委員会でも否決となったが市長の考えを聞きたい	越権行為となるのでコメントは控えます。	-	-	質問	E
37	山形	配布資料内の公共施設一覧表に霜畑の公民館と営農研修センターが掲載されていないが、公共施設との区別はどうなっているのか	山形町の公共施設は山形村時代に村で建てた施設でございます。配布資料に掲載しているのは霜畑農村健康増進センターでございます。なお、霜畑コミュニティセンター及び営農研修センターは別施設であり、公共施設ではございません。	総務部	財政課	質問	E

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
38	山形	他の部落の公民館は税金が免除されているが、同じような施設にも関わらず課税され不都合がある。同じように取り扱うにはどういう手続きが必要か確認したい	地域の生活文化の向上を図るため、学習・集会等地域振興の活動の場として常時住民に利用されており、その利用規約が定められ、自主的に管理・運営されている施設(地域公民館)は、公民館類似施設として認定しています。認定の申請には、施設の規約・使用規程、事業計画や予算書、公民館の平面図、役員名簿等の提出が必要となります。教育委員会生涯学習課が窓口ですので、申請の際はご相談くださいますようお願いいたします。 公民館類似施設に認定されますと、固定資産税が減免の対象となります。固定資産税の減免については、市税務課への減免申請書類の提出等、毎年、手続きが必要になります。	教育委員会	生涯学習課	質問	E
39	山形	施設の有効活用を山形町全体で検討していかなければならないと考えるが、40%削減は具体的見通しを持つての目標数値なのか	目標値は更新費用から積算した削減目標です。人口減などで税収が厳しくなってくることが予想されますことから、利用者の減少も考慮して設定したものでございます。校舎の活用について、他にある施設をまとめながら有効活用することで、延べ床面積を減らしていく方法もございます。公共施設の削減については、担当と相談をしながら地域の実情に合わせて、総量の削減に努めていく考えでございます。	総務部	財政課	質問	E
40	山形	川井では地域の活動センターの建設を検討している。どういった補助があるのか	一般財団法人 自治総合センターによる建設費等助成と、それに係る当市の嵩上げの補助金を併せ最大1,900万円の助成事業がござります。 ○建設費(または大規模な修繕)に係る事業費の3/5で、限度額は1,500万円です。 ○上記建設に係る市の嵩上げ補助で、限度額は400万円です。 次年度の助成に係る応募期間を、例年9月上旬から1ヵ月間ほど設け、地域づくり振興課が窓口となり応募受付を行っております。毎年、各町内会・自治会宛への通知や市HPにより募集の周知を行っておりますので、ご検討いただく中で不明点等ございましたら、地域づくり振興課へ御相談くださいますようお願いいたします。	総合政策部	地域づくり振興課	質問	E
41	山形	議員定数削減に関する議決の結果を確認したい	7月27日に第15回臨時会議を開き、議員定数を20人とする発議案を賛成多数で可決しました。新しい議員定数は、平成31年8月の任期満了に伴う市議会議員選挙から適用になります。	議会事務局	議会事務局	質問	E

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
42	山形	最近の議員は、選挙の時来るが当選すると4年間地域に来ない。災害があっても視察にも来ない。合併前は、災害があれば役場の職員と議員が現場を回り報告したものだ。来たからと言って状況がすぐに改善するものではないが、見舞いでもしながら町内を回ってもらえれば、住民の気持ちも多少晴れる部分はあると思う	<p>昨年の台風10号災害時は、9月8日・15日の2日間で被害の大きかった市街地や山根、山形地区と中心に5班体制で現地調査を実施しました。各地域で被災者に直接状況を聞きながら被害状況を確認し、調査終了後は、緊急性の高い項目を取りまとめ、市長に対して要望書を提出したところです。</p> <p>今後も、市議会として一つにまとめ、市民の声を聴きながら、調査研究、政策提言などにつなげる取り組みを進めてまいります。</p>	議会事務局	議会事務局	意見	B
43	山形	清水川地区の道路破損部分について、現場付近には民家があり、雨が降れば泥がはね、穴にグレーダーをかければ埃がたつので、熱くても窓を開けられない。以前にも対応いただいたが継続的に対応願いたい	今後も、現地の状況を注視し、継続的に対応してまいります。	建設部	土木課	要望	B
44	山形	昨年の台風被害のため、今年は来内—平庭線の整備はできないのか	現在、平成28年台風第10号により甚大な被害を受けた箇所での災害復旧工事を優先して進めているところであり、今年度の来内から平庭線の整備は予定しておりませんので、ご理解をお願いします。	建設部	土木課	質問	E
45	山形	明神—来内間の道路改良は6～7年で学校から峠までの改良を完成させたいと説明され、10年経つが半分も工事が進んでいない冬場の危険な状況を一刻も早く解消してほしいので、自治会では急こう配・急カーブがある明神側から工事を進めるよう要望したが、学校側からの工事を押し切られた。来年は何とか進めてほしい	<p>山形地区の市道整備は過疎対策事業を活用し、市道来内線のほか3路線を整備しております。</p> <p>市道来内線(明神～来内間)は、主に現道の拡幅と明神側の急カーブを6箇所から4箇所に改良する計画となっており、そのカーブ区間では、約20メートルの掘割が連続し多額の事業費を要します。</p> <p>そのような状況から、過疎対策事業の全体事業費と工事内容を踏まえて、来内小学校側から工事を進めた方が事業効果を早期に発揮できるため、工事を開始したところであり、</p> <p>現在、平成28年台風第10号により甚大な被害を受けた山形地区等の災害復旧工事を優先して進めているところであり、災害復旧工事の進捗状況や過疎対策事業の財政状況等を勘案のうえ、来内線の工事を進めてまいります。</p>	建設部	土木課	要望	B
46	山形	合併特例債は道路工事には入っていないのか。それを充当する方法もあると思う	<p>道路整備事業に係る実績は、市道久慈夏井線及び都市計画街路下長内旭町線に充当した実績があります。また、道路関連事業として、電線類地中化事業にも充当しております。</p> <p>山形地区の道路整備におきましては、過疎対策事業債という国からの支援が手厚い有利な起債を充当しているところです。</p>	総合政策部	政策推進課	質問	E

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
47	山形	日野沢ではAMラジオが受信できない。特に川井から日野沢に向かう道路上は全く受信できない。停電時の情報源は電池式のラジオとなると思う。震災時にも話題になり、市に確認したところ、インターネットで聞いてくださいと言われた。インターネットも電気がないと思えないと思うが、市では何らかの対応をする気があるのか、あきらめてくださいというものなのか。何らかの対応を取るべきだと思う	難聴地域の解消につきましては、引き続き対応策を検討してまいります。特にAM放送は、電波の特性から解消することが難しい状況です。 参考となりますが、二戸地区ではIBCラジオ放送がFM(80.5MHz)での放送が開始され、市内でも地形などの受信環境がよい場所では、放送を聴くことができました。一度、お試しください。	総合政策部	地域づくり振興課	意見	E
48	山形	霜畑の復旧は河川と道路を同時に考えていかなければいけないと思う。県、国とどれぐらい話が進んでいるか聞きたい	※災害復旧(道路)の観点から 霜畑地区の災害復旧事業については、二級河川遠別川の氾濫により河川や道路が被災したところであります。 このことから、被災原因の除去又は再度災害防止の観点から、県北広域振興局土木部と連携しながら進めてまいります。	建設部	土木課	質問	E
49	山形	霜畑地区の避難所を確認したい	ご案内のとおり、山形町霜畑地区においては、「霜畑小学校、霜畑地区コミュニティセンター、霜畑営農研修館」が市の指定避難所となっております。今後も引き続き、各地区の指定避難所のみならず、指定緊急避難場所についても周知を図っていきたいと考えております。	総務部	消防防災課	質問	E

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
50	山形	霜畑営農館が台風の水害で被災したが、復旧・新築のアドバイスをお願いしたい	<p><地域づくり振興課> 一般財団法人 自治総合センターによる建設費等助成と、それに係る当市の嵩上げの補助金を併せ最大1,900万円の助成事業がございます。 ○建設費または大規模な修繕に係る事業費の3/5で、限度額は1,500万円です。 ○上記建設に係る市の嵩上げ補助で、限度額は400万円です。 応募について、地域づくり振興課が窓口となり、例年9月上旬から1ヵ月間ほど次年度の助成に係る募集期間を設け、各町内会・自治会宛への通知や市HPにより募集の周知を行っております。 ご検討いただく中でご相談等ございましたら、地域づくり振興課へ御相談くださいますようお願いいたします。</p> <p><生涯学習課> 霜畑営農研修館は公民館類似施設に認定されております。公民館類似施設に認定された施設には、建物の補修費または建設費を対象に補助を行っておりますので、施設の補修または新築のご予定がある場合は、ご活用願います。 ○建設費の補助は、事業費の1/3で、限度額は400万円です。 ○補修費の補助は、事業費の1/3で、限度額は50万円です。 この他、公民館類似施設で使用する備品の購入費にも補助しており、購入費の1/2を補助し、限度額は10万円となっております。 なお、毎年、この補助金の申請希望の調査をしておりますので、教育委員会生涯学習課までご相談くださいますようお願いいたします。</p>	総合政策部・教育委員会	地域づくり振興課・生涯学習課	質問	E
51	山形	避難指示が出た場合、途中の道路が決壊する恐れがある中、霜畑の住民は関まで2〜3 ^キ 避難しなくてはいけないのか	<p>あらゆる災害を想定し、防災行政無線や防災メールマガジン、防災行政無線電話再応答サービスなどを活用して、住民の皆さんの安全確保のため、今後も早めの情報提供で避難を促していきたいと考えております。</p>	総務部	消防防災課	質問	E

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
52	河南	昔から久慈のまちは火事と水害がつきものだった。消防の装備も充実し、時代とともに大火はなくなってきたが、水害対策は進んでいないと感じる	<p><土木課> 久慈川の河道掘削につきましては、県からは中の橋上流を対応いただき、3月に完了したところであります。中の橋下流側は、本年度から民有地等を含む土地状況の確認作業を進めており、その後河道掘削を実施すると伺っております。</p> <p><下水道課> 雨水排水対策としては、市下水道雨水排水計画に基づき、浸水被害状況や財政状況を勘案しながら、順次、雨水排水ポンプ場や雨水排水路の整備を進めています。しかしながら、雨水排水ポンプ場の整備には多額の費用がかかることから、早急に全地区の整備を完了させることは、難しい状況にあります。</p>	建設部	土木課・下水道課	意見	C
53	河南	自治会に公共施設の管理委託をしているようだが、管理委託を行うとコストが違うのか	市の職員が常駐し管理する場合と比較し、民間への管理委託のほうが経費は抑えられます。公共施設等総合管理計画の内容は、今の施設を統廃合しなければ市の財政が立ち行かなくなるということなので、ご理解願います。	総務部	財政課	質問	E
54	河南	駅ビルを撤去し、広場を整備し、活性化することを要望してきたがで実現しなかった。市街地活性化計画が第1次、第2次と行われているが、今後、3次、4次の計画があれば教えてほしい。活性化の見通しをお示し願いたい	<p>第2期中心市街地活性化基本計画で、当初、駅前ビルを解体する予定でしたが、諸事情により断念したところであります。</p> <p>現在は、平成31年度の複合施設完成による第2期計画の目標達成に向け、鋭意、取り組んでいるところであり、第3期計画を具体的に検討している状況にはないところであります。</p>	産業経済部	市街地活性化推進課	質問	E
55	河南	第3次市街地活性化計画以降は白紙なのか	現在は、平成31年度の複合施設完成による第2期計画の目標達成に向け、鋭意、取り組んでいるところであり、第3期計画を具体的に検討している状況にはないところであります。	産業経済部	市街地活性化推進課	質問	E

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
56	河南	駅前整備計画は都市計画(区画整備)との絡みはないのか	駅前整備事業は、区画整理を伴う事業ではありませんが、複合施設の位置付けを明確にするため、整備区域について、都市施設(教育文化施設)として都市計画決定をしております。	産業経済部	市街地活性化推進課	質問	E
57	河南	水害から1年でゲートボール場、テニスコート、バレーコートなど見事に復旧したが、水害のたびに直している。財政負担の点からぜひ見直してほしい	久慈川河川公園につきましては、幅広い年齢層の方々からご利用いただいておりますが、必要な施設と認識しておりますが、現在、総合運動公園の計画を進めておりますことから、その整備に着手し完成するまでの間、河川敷内のテニスコート等の存廃について検討してまいります。	建設部	都市計画課	意見	C
58	河南	駅前複合施設を建設する大体の場所を確認したい。みちのくホテルの方面から見える久慈駅がふさがれる状況であれば、建物の裏側にも自動扉などを設置してほしい。建設位置が旧物産市場の敷地内で収まれば、みちのくホテル前のおりも明るくなると地域では話している	駅前複合施設は、旧物産市場や、その西側にある店舗敷地等を買収して整備区域とします。したがって、みちのくホテル方面から久慈駅は見通せなくなりますが、ご要望のとおり、複合施設裏側(南側)にも自動扉を設置し、施設内部を通して、久慈駅に出られるように考えているところであります。	産業経済部	市街地活性化推進課	要望	A
59	河南	テレビでみる九州の災害現場では住民が手配りで河川の流木などを撤去しているように見えるが、久慈市ではどうしてそのようなことを行わないのか	久慈市でも昨年の水害時に市街地の土砂はみんなで協力して片付けていただいております。	—	—	質問	E
60	夏井	公共施設等総合管理計画の総量削減40%減は確実に実行するのか。また、40%削減は施設の削減か、経費の削減か	施設を削減する目標であり、実行していかなければ財政的に厳しくなるので、何とか40%削減したいと考えております。	総務部	財政課	質問	E

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
61	夏井	夏井小学校、平山小学校とも児童数減少しているが、学校について市はどのような考えを持っているのか	<p>教育委員会では、児童生徒の減少に伴い学校が小規模化している現状に対応するため、平成30年度からの市立小中学校の適正配置に関する新たな基本方針の策定に取り組んでおり、昨年は保護者や地域住民の方々から意見をお伺いいたしました。</p> <p>今年は外部有識者による検討委員会を立ち上げ、今後の学校の在り方について検討をいただき、意見・提言書をいただいたところであります。</p> <p>これらの意見等を元に、教育委員会では「小中学校の適正配置に関する基本方針(素案)」を作成しました。この方針案は、児童生徒の学習環境の充実を第一に考えるとともに、学校が地域コミュニティの核としての性格を有していることにも配慮して作成したものであります。</p> <p>10～11月にかけては、この方針案について意見を伺うため懇談会を開催し、また、パブリックコメントも実施して広く意見をいただきました。</p> <p>今後は、いただいた意見等を参考にしながらさらに検討を重ね、今年度末の基本方針の策定に向けて取り組んでまいります。</p>	教育委員会	教育総務課	質問	E
62	夏井	夏井町の高齢者は町内の学校がなくなるのではと心配している。夏井地区にも学校は必要なので、検討委員会に意見を反映させていただきたい	<p>教育委員会では、学校の小規模化に伴う課題点を考慮し、小中学校の適正配置に関する基本的な方針案を作成いたしました。この方針案は、「学校統合による適正規模の確保」「適正規模未満の学校の存続」「小学校の存続の優先」を基本的な方針とし、統合の対象となる学校を計画したところであります。</p> <p>この方針案は今年度末中に策定するものであり、まだ確定したものではありませんが、いただいたご意見も参考にしながら検討を重ねてまいります。</p>	教育委員会	教育総務課	要望	B
63	夏井	板橋から鳥谷の間の国道395号の歩道について、未整備で危険な状態。何とか整備を進めてほしい。震災前に県からはすぐにでも進めますという説明をいただいたが、震災の関係か、着工の話も出ていない。市の方からも力強く県の方を動かしてほしい	<p>県からは、広域道の駅に合わせて歩道整備をする計画としており、現在はドットラインやポールコーン、看板の設置等で安全確保を図っていると伺っております。</p>	建設部	土木課	要望	B

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
64	侍浜	施設の削減による市民サービスの減少を危惧している	全体で4割の削減をしていかないと市の財政が立ち行かなくなることはご理解いただきますようお願いいたします。ただし、一律に4割削減するというものではなく、残すべきものは残し、廃止してよいものを廃止するという考えでございます。廃止の際も住民の声を聞きながら、廃止部分の代替措置を取る考えでございますが、どの施設をどうするかはこれから協議してまいります。	総務部	財政課	意見	E
65	侍浜	最終的に施設を減らし、お金をかけないようにするとなっていくと思うが、その前にこの地域でどうやって生きていくか、人を減らさないようにするか、どうすれば人が増え地域が栄えるかそういうところから考え、それに沿って進めていかないと、地域も市もよくなると思えない。現状の説明と共に、こういう方向に進めていくことを説明できれば希望を持って納得できると思う	人口減少が想定されるなかで、公共施設の需要も減少することが見込まれることから、今後、効率的・効果的な維持管理・運営を検討しなければならない段階にあり、併せて、施設の統廃合についても、地域の方々との意見交換を重ねてまいりたいと考えております。 また、市民センター単位での未来づくり事業を実施しており、より良い地域づくりが推進できるよう各地域と意見を交わしながら、継続して一体的に取り組んで参りたいと考えております。	総合政策部	政策推進課	意見	B
66	侍浜	公共施設は規模を縮小しても、それなりに暮らせるよう地域に必要なものを残してほしい。なくなって不便になれば、施設がある方人は移動してしまう	地域のすべての施設をそのまま更新していくことは難しいので、集約をしたり使いやすくして、総面積で4割削減を進めてまいります。	総務部	財政課	要望	E
67	侍浜	市民センターは今後指定管理になっていくと思うが、上手に管理しているところを知りたい	県内では北上市、一関市、奥州市、八幡平市、花巻市が市民センターの指定管理制度を導入しております。施設管理費、事業費、職員の給料等も予算として市からお渡しし、それらをどのように使うかは、地域で考えていただきます。 他市の例では、地域の魅力を地域内外に発信する取り組みや、子どもや若者が集まるようなイベントの開催等、地域のニーズに応える事例が見受けられます。また、地域の企業から協賛をいただくなど、事業を自主的に運営する仕組みづくりを行っている例もあります。 なお、指定管理制度を導入しても、市が一切関わらなくなるわけではありません。施設の設置者はあくまでも市なので、適切な管理運営が行われているか、また、運営に関して困っていることはないか等、定期的に意見交換や助言を実施してまいります。	総合政策部	地域づくり振興課	質問	E

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
68	侍浜	侍浜は列車もバスも通っているが、高校生の通学には利用できない状況で、家族が送り迎えをしている。山形では高校からのバスを融通してもらっているようだが、侍浜でも市内から支所まで利用できないものか	山形地区については、久慈高校山形校の統廃合の関係で通学支援バスを運行しております。平成28年度をもって県の補助が終了したため、今年度は全額久慈市の負担で運行しているところです。 高校の通学支援については、県に対して要望しておりますが、義務教育ではないとの観点から難しいとの回答を受けております。路線バスの運行は一定の利用がなければ成り立ちません。難しい状況ではありますが、平成31年度の市民バス見直しに向けて、検討してまいります。	総合政策部	地域づくり振興課	要望	C
69	侍浜	教育旅行やトレイルの関係で、漁港のトイレを利用しているが、普段は使えない。教育旅行があるから特別に鍵を開けてもらっている。ぜひ自由に使えるトイレを何とかしてもらいたい。また、トレイルの案内場の不足や、草刈りの状況への不満の声も聞かれるので、その辺の進め方も確認したい	侍浜町近隣のみちのく潮風トレイルのルート上へのトイレの設置状況ですが、北侍浜野営場、きのこ屋、半崎緑地に設置されております。当面、団体利用の際などは、これまでどおり漁港のトイレを借用して対応したいと考えておりますが、地元で維持管理が可能であれば新設についてどのような手法があるか研究してまいります。 案内看板の充実につきましては、ハイカーの道迷いポイントをアンケート等から把握しながら道迷い解消に努めてまいります。また、草刈りににつきましては、刈り払いを含めた清掃業務を地元生産部等に委託しておりますが、その業務を超えて対応が必要な場合には市と地元との協働作業で対応してまいりますので、情報提供をいただきたいと考えております。	産業経済部	観光交流課	要望	C
70	侍浜	議会報で若い生産者5人が農業について語っており、とても頑張っていると感じた。行政では若い人たちの本気の取り組みを汲み取り、助成してほしい。地元にあるものを磨いて取り組みれば農業も漁業も夢も希望も未来もあると思う	従来から各種助成事業により農業者を支援しているところですが、先般行われた若手農業者との意見交換会にて要望がありました遊休ハウスの移設に関する補助事業について、本年9月議会の補正予算により事業を創設したところです。 現在、事業内容を周知しているところであり、今後、事業の実施に向け取り組んでまいります。	産業経済部	農政課	意見	A
71	侍浜	議会で議員の削減の議案が一度否決された。大船渡と釜石は議員が20人である。人数を減らしたくないのなら、年収5～600万円の議員報酬を下げる方法はあるのか	7月27日に第15回臨時会議を開き、議員定数を20人とする発議案を賛成多数で可決しました。新しい議員定数は、平成31年8月の任期満了に伴う市議会議員選挙から適用になります。	議会事務局	議会事務局	質問	E
72	侍浜	行政は補助金の無駄遣いを徹底してなくすなり、見直しをすべきだ	補助金はこれまで手厚く出して交付してまいりました。財政が厳しいという理由で5%のカットをも説明しておりますが反発が大きい状況です。ご提言の内容は進めなければならない大きな課題だと認識しておりますが、久慈市の将来を考えた上でどうしていくかをご理解をいただくことが必要だと考えております。	総務部	財政課	意見	E

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
73	侍浜	浜の8つの漁港を1つに集約する話があり、各地区を回って説明するという話を聞いたが、その後地域に入って説明をしているのか。また、台風被害を受け各漁港の復旧を行っているが、無駄ではないか	近年、漁業者の高齢化や後継者不足、漁家所得の低迷など水産業を取り巻く状況が深刻化し、水産業が衰退しかねない危機的な状況にあるが、この状況を脱却するためには、担い手問題、新たな取組み等を市漁村全体で考えなければならない時期と捉えています。また、各漁港の老朽化が著しく進行しており、市の単独予算だけでは十分な対応が出来ない状況です。そのため補助事業導入し老朽化対策に取組みたいと考えています。これらのことを踏まえ、今後の水産業のあり方と漁港の新たな活用等を検討し、将来を見据えた効果的・効率的な水産業・漁村地域の振興を図るため「水産振興マスタープラン」の策定に取り組んでおります。 その策定に当たっては、各生産部等の方々から意見を聞きながら将来の水産業のあり方について整理していきます。 なお、漁港施設災害復旧については、必要な施設の復旧に努めてまいります。	産業経済部	林業水産課	意見	E
74	侍浜	年間5億ずつ払って、返済が完了するまで50年かかるという市の借金は減っているのか	市の借金の残高は平成26年度で260億円程度、27年度で250億円、28年度は240億円程度と、10億円ずつ減らしてまいりました。しかしながら台風10号の災害で、再び多くの借金をしなければならない状況となりました。財政課ではバランスを取りながら、借りるより返していきたいと考えておりますが、市の財政が厳しい中で、施設も道路も整備しなくてはならないということで借金が増えている状況でございます。交付税による財政措置があるので、そこをうまくやりくりし、バランスを取ってまいりたいと考えております。	総務部	財政課	質問	E
75	河北	アンバーホールのような大きな施設は近隣の町村で共同利用したほうが経費が掛からないのではないかと	広域利用は大事な視点だと考えております。今年度中に施設をどのようにしていくか、所管課と住民による話し合いが行われると思いますので、そういった際に、他の自治体と連携を取り、広域での利用も見据えてまいりたいと考えております。	総務部	財政課	意見	E

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
76	河北	他市では図書館に休館日がない。市民センターは祭日及び月曜日が休館日であり利用しづらい	<p><地域づくり振興課> 市民センターにつきましては、市民センター条例第5条の2において、「市長(久慈市大川目市民センターにあつては、指定管理者。以下「管理者」という。)は、必要があると認めるときは、前項の休館日以外の日において臨時に休館し、又は同項の休館日において臨時に開館することができる。」と定められておりますので、必要があると認められるときは臨時に開館することができます。</p> <p><市立図書館・山形図書館> 図書館では、平日の夜間延長や祝日等の臨時開館を実施し、利用者の要望に応えるよう努めております。さらに開館日数や時間を増加させるためには、管理運営にかかる経費や職員の確保、一部サービスの縮小等が課題となります。新施設の管理運営方法と併せて検討してまいります。</p>	総合政策部・教育委員会	地域づくり振興課・図書館・山形図書館	要望	C
77	河北	防災公園の道路整備に伴い、福祉の村の建物と野外施設が道路で分断されるが、安全対策はどうか。また道路の完成に伴い、旭町源道線との十字路も交通量の増加が予想される。信号機の設置など検討いただければありがたい	防災公園の園路の整備に伴い、交通の流れの変化が生じるものと考えております。未然の交通事故防止を図るため、信号機等の交通安全施設の設置については、交通安全施設点検を通じて、久慈警察署や工事担当課など関係機関と協議してまいります。	生活福祉部・建設部	生活環境課・都市計画課	意見	B
78	河北	土地改良区の管轄である山岸の用水路は整備になっているところと未整備のところがあ、り、門前は整備ができていない。山岸線は久慈警察署も来ることから、水路もある程度、しっかりと整備してもらいたい	<p>門前地区は、現在農業振興地域外となっており、また営農に必要な用水は不足していないため、農業用水路としての整備は困難であります。土地改良区と協議し検討いたします。</p> <p>また、雨水排水対策としては、市下水道雨水排水計画に基づき、浸水被害状況や財政状況を勘案しながら、順次、雨水排水ポンプ場や雨水排水路の整備を進めており、当地区におきましても、全体計画の中で、財政状況等を総合的に勘案しながら、検討してまいりたいと考えております。</p>	産業経済部・建設部	農政課・下水道課	要望	C

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
79	河北	町内で泥を上げようとなった時、泥をとって投げる場所がない。その辺に投げれば不法投棄になるが自分の畑に持って行くのは良いのか、という話になり、大きなゴミだけを撤去している。泥を除去しないため、この時期になれば水草が生い茂る	生活環境課では、下水道未整備区域の市道側溝清掃における支援として、重機の借上や汚泥の最終処分を行っております。側溝の堆積物については、堆積物の性状により、泥状ではない明らかな山間部等からの土砂であれば、廃棄物に該当しないため、町内に敷地があれば埋めることが可能です。しかし、生活排水等により腐敗物が多い汚泥は廃棄物として処分します。捨て場等がない場合が生活環境課へご相談いただきたいと思います。	生活福祉部	生活環境課	質問	E
80	河北	海外派遣事業の成果を聞きたい	久慈市中高生海外派遣研修事業は、市内の中高生を海外に派遣し、現地の生活や文化の一端にふれることにより、見聞を広め、広い視野を養い、今後の国際社会を担う豊かな国際感覚をもった青少年の育成に寄与することを目的に平成18年度から実施しております。 中高生の時期に海外を経験することで、帰国後の生活面、学習面あるいは将来の目標設定などに大きな影響を与えていると認識しております。海外派遣参加生徒から直接話を聞いた他の生徒たちにも擬似体験をさせることができているものと捉えております。 本事業の成果は、数値などで具体的に表すことは困難ですが、参加生徒とホストファミリーとの交流はインターネットを介して続いており、民間交流の機会を提供できたことは一つの成果として挙げられます。今後、参加生徒たちの中から「この経験があったから今の自分がある」という子が出てきて久慈で活躍してくれることを期待しております。	教育委員会	学校指導課	質問	E
81	河北	市に戻ってきて何をしているかが重要であるが、海外派遣に行った生徒たちは外に行っている。久慈市で採用するとか、中央で学んできた生徒の活躍の場・雇用の場を創出するとかしないと、外にばかり出ていってしまう。直接久慈市にとって有益になるようにしなければ、10年やっても何も残らない	海外派遣事業参加者を含め、進学のため久慈を離れた生徒たちの中には、卒業後久慈に戻りたくても戻れない状況が見られます。学んできたことを生かせる仕事が少ないことが要因だと思われませんが、10年、20年久慈を離れて経験を積み、戻ってきて即戦力として活躍する方もいらっしゃると思います。様々な選択肢の中から久慈に戻ることを選ぶ人が増えるような事業展開を検討してまいります。貴重なご意見として承ります。	教育委員会	学校指導課	意見	E
82	河北	以前、職業訓練校の活用について合宿所に使うなどの提案を行ったが、その後、市の動きがない。市の活性化として出た話だと思いが県に対しての交渉などの動きはあるのか	県においても利用方法の方向性は今のところ定まっていないとのことです。 「訓練校」という元々の構築物の構造から大規模修繕や老朽化部分の修繕など、多額の費用が必要となることが想定されます。施設の在り方について、引き続き情報収集してまいります。	産業振興部	商工振興課	質問	E

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
83	河北	相撲部屋が平沢の事業所に来て夏稽古を行っているが、平沢で行うより訓練校で夏合宿を行ってもらおうほうが市民も集まると思うが、こちらへの誘致の考えはないか。そういった施設の活用方法もあると思う	<p><生涯学習課> 相撲の合宿誘致については、現在は民間の協力もあり、平沢の誘致企業敷地内で行っております。担当課としては、公の施設にとられず、合宿する団体がより快適にトレーニングができる合宿場所の情報提供を行い、官民協力しながら誘致を図っていく考えでございます。</p> <p><商工振興課> 県においても利用方法の方向性は今のところ定まっていないとのことです。 「訓練校」という元々の構築物の構造から大規模修繕や老朽化部分の修繕など、多額の費用が必要となることが想定されます。施設の在り方について、引き続き情報収集してまいります。</p>	産業振興部・教育委員会	商工振興課・生涯学習課	意見	B
84	河北	百歳体操に取り組む人が700人以上になったと聞く。今後高齢化が進んでいけば病院も今までのように利用できず介護施設もパンクすると考えられる。百歳体操は地域の各班ごとに行う方が長続きするのではないかと。年配の人が行っているのでも世話をする人にも限界が来るのではないかと	平成29年10月末現在、46団体768人が百歳体操に取り組んでおります。定期的に集まり体操を行うことにより、心身機能の向上を実感するとともに、相互の見守り・支え合いの場となっており、その運営が住民主体で行われていることが、継続につながっていると考えております。また、百歳体操は年齢に関係なく取り組むことができることから、より多くの方が参加できるよう普及啓発を行うとともに、運営上の課題についても、地域の実情に合わせて継続的な取り組みとなるよう相談しながら進めてまいります。	生活福祉部	地域包括支援センター	意見	E
85	河北	高校の先生に就職についてもっと熱心に取り組んでほしいと思う。役所も一体となって取り組んだ方がいいと思う	<p>新卒者の県外就職率が比較的高い当地域において、「地域の産業や地元企業を知る」機会を創出するキャリア教育の充実、若者の地元定着を促進する観点から重要であると認識をいたしております。このことから市では、平成27年度から内部組織として「久慈市キャリア教育推進協議会」を設置し、主に中学生のキャリア教育の充実に向けた各種事業を展開しているところであります。</p> <p>また、高校に対しても学校で習得した知識又は技能を生かし得る事業所が地域内にも存在し、その企業が地域に対して果たしている役割を認識する機会を提供することを目的とした社会人講話を開催しております。</p> <p>地元就職した新卒者に対しては、3年間市内事業所に定着した本人向けに10万円の奨励金交付事業を実施しております。</p>	産業経済部	商工振興課	意見	B

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
86	河北	人口減少対策は地域とも相談しながらじっくり対応していくべきだと思う	少子化対策として、保育料の無料化や子どもの医療費助成の拡充に取り組んできたところであり、仕事と子育ての両立の実現に取り組むとともに、将来に希望を持ち、久慈市で子育てができる環境づくりに引き続き取り組んで参りたいと考えております。	総合政策部	政策推進課	意見	B
87	小久慈	PPP/PFIとは何か	PPP/PFIは建設会社、ビルメンテナンス会社、運営会社が組んで、建設から運営までを行う事業であり、ばらばらに発注するより経費を抑えることができるものでございます。民間に市の公共施設を運営してもらう点では、どちらも同じようなものでございます。市では現在行っているものがなく、また大きい事業でないとは実施はできません。	総務部	財政課	質問	E
88	小久慈	日吉町の道路について、上日吉～中日吉にかけての道路は大型トラックがよく通行するが歩道がない。拡張等の具体的計画を知りたい	日吉町地区の市道につきましては、東日本大震災以降、復興工事のための大型車両の通行が増加しており、歩行者等の安全対策は必要であると認識しております。 現在、歩行者等の安全を確保するため、市道上長内日吉町線の歩道整備を進めているところであります。 市内における歩道整備の要望は多いことから、その整備状況を見据えながら、財政状況等を勘案のうえ、検討してまいります。 安全対策といたしましては、トラック協会等に車両の速度の低減など、安全運転に努めるよう要望してまいります。 また、車両の走行に支障となる庭木等につきましては、地域の協力をいただきながら、管理者に剪定をお願いするなど、交通安全の確保に取り組んでまいります。	建設部	土木課	質問	E
89	小久慈	小久慈のプールの玄関によく水溜りができる。埋めてある側溝も水で土が流れ、角が出ており危険な状態である	市政懇談会の要望以降、早急に対処し、側溝(マンホール)周辺部及び穴を埋めて対処いたしました。	教育委員会	生涯学習課	要望	A

No.	地区	質問意見等	回答及び取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
90	小久慈	新しい図書館建設の進捗状況を聞きたい	平成28年度から事業に着手し、現在は、地権者との契約のほか、駅前交通広場・図書館を主体とした複合施設等の設計業務を進めております。設計業務の完了後は、順次、工事に着工し、駅前交通広場は平成29年度中に完了する予定です。複合施設は平成30年度に着工し、平成31年度の完成を目指して進めてまいります。	産業経済部	市街地活性化推進課	質問	E
91	宇部	40%削減はとても大きな目標だが、ここ4～5年の縮小はどのように考えているのか	耐用年数を見ながら、耐用年数が来た時に総合的に統合や縮減を考えてまいります。個別の施設については、担当課ごとに個別の計画をあげて検討してまいります。計画全体としては40%削減を目標に取り組み、個別にはみなさんの意見を聞きながら、全体の計画に沿いながら進めていくものでございます。	総務部	財政課	質問	E